注１）当期増加額は、授業料を財源とした非償却資産の取得に伴うものです。
注２）当期増加額は、前中期目標期間繰越積立金を財源とした固定資産の取得に伴うものです。
注３）当期減少額は、償却資産（償却費損益外）の除却に伴うものです。
注４）当期増加額は、償却資産（償却費損益外）の減価償却に伴うものです。
　　当期減少額は、償却資産（償却費損益外）の除却に伴うものです。

⑭　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

⑭―１　積立金の明細

（単位：円）

区　　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　　要
準用通則法第44条第１項積立金	14,676,172	443,617,351	458,293,523	―	当期積立金　90,127,986 目的積立金からの振替額　353,489,365 国庫納付金　72,454,714 前中期目標期間繰越積立金　385,838,809 注１）
大学機能充実・発展のための積立金	353,489,365	―	353,489,365	―	積立金への振替額　353,489,365 注１）
前中期目標期間繰越積立金	―	385,838,809	78,108,599	307,730,210	積立金からの振替額　385,838,809 当期取崩額　78,108,599 注１）注２）
計	368,165,537	829,456,160	889,891,487	307,730,210	

注１）積立金の国庫納付等
　１　前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は14,676,172円であり、これに前中期目標期間の最終年度の未処分利益90,127,986円及び目的積立金の使用残額353,489,365円を加えると、積立金は458,293,523円となります。
　２　この積立金458,293,523円のうち、今中期目標期間の業務の財源及び固定資産の見合い等として繰越の承認を受けた額は385,838,809円であり、差し引き72,454,714円については国庫に納付しています。
注２）期末残高には、建設仮勘定175,556,900円及び前払費用等2,491,766円を含んでいます。

⑭―２　目的積立金の取崩しの明細

（単位：円）

区　　分		金　　額	摘　　要
目的積立金取崩額	前中期目標期間繰越積立金	3,331,794	費用の発生
	計	3,331,794	
その他	大学機能充実・発展のための積立金	353,489,365	中期目標期間終了時の積立金への振替額
	前中期目標期間繰越積立金	74,776,805	資産の購入
	計	428,266,170	